

マイクロカセット™コーダー

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

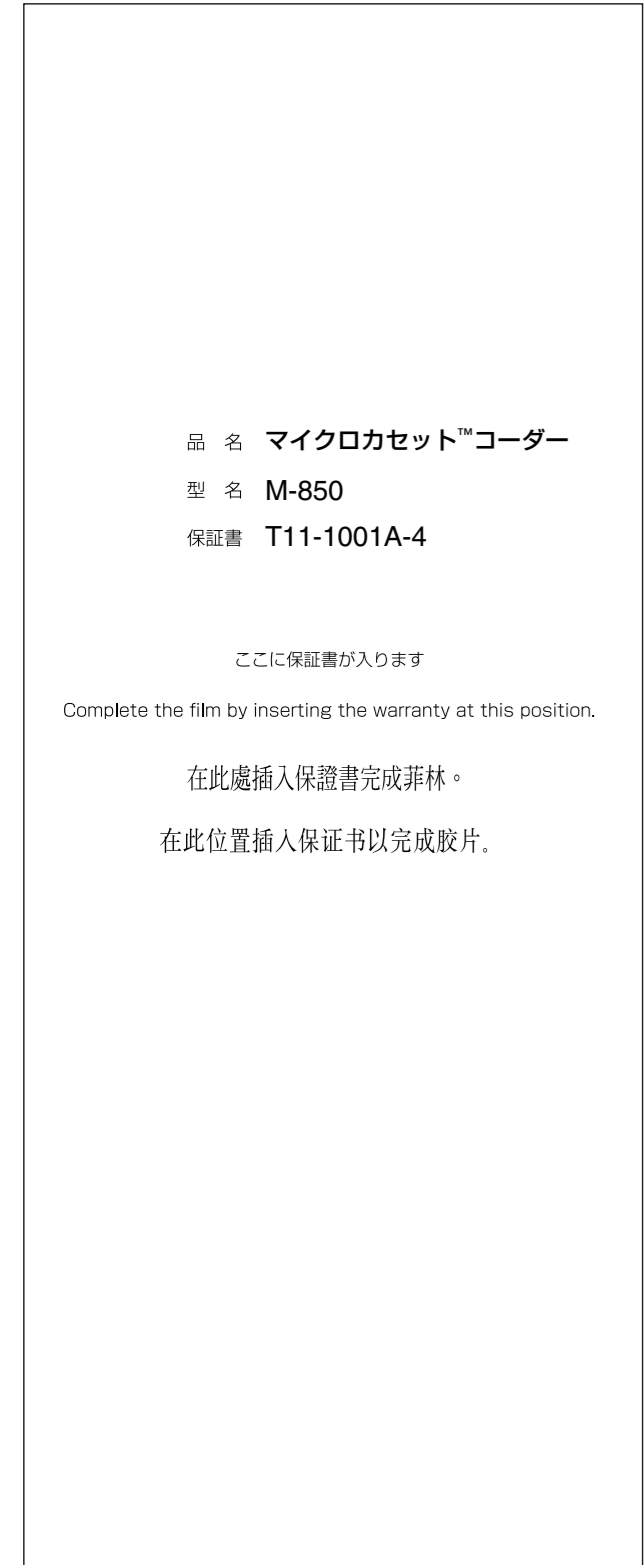
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

M-850

Sony Corporation © 2002 Printed in China



安全のために

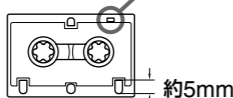
警告

- 乾電池はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の＋とーが金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

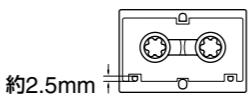
ご注意

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前にためし録りをしてください。
- マイクロカセットコーダーの不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- カセットテープは「MICROCASSETTE™」の表示があるものをご使用ください。この表示のないテープは、このマイクロカセットコーダーでは使用できない場合があります。

テープA面には小さなくぼみがあり、暗いところでもA面B面の区別ができます。



「MICROCASSETTE™」のテープ



「MICROCASSETTE™」以外のテープ

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はご購入日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではマイクロカセットコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは <http://www.sony.co.jp/support> ホームページをご活用ください。

使い方相談窓口
フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS 一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS 一部のIP電話…0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「304」+「#」

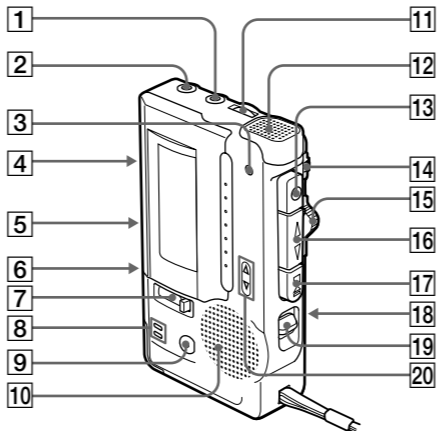
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南 1-7-1

主な特長

- テープの裏表を確かめずに早送り、巻き戻しができるイーージーFF/REWつき録再オートリバース。
- 電池の交換時期をお知らせする ♪ (電池交換) ランプ。
- 録音内容ごとに信号音を入れておくことにより、キュー／レビュー時に頭出しができる、キューマーカー機能。
- 再生の速度を普通速度より速め、効率良く聞き返すのに便利な、ファーストプレイバック (速聞き再生) 機能。
- 一定の強さ以上の音声を検知して自動的に録音が始まり、それ以下の音声になるとテープが止まるVOR (自動音声録音スタート) 機能。
- 11時間連続録音 (アルカリ単4形乾電池使用時)。
- お手持ちのヘッドホンを使って両耳で聞くこともできる、L/Rモノラル出力。
- 再生モードから直接録音モードにできる後追い録音機能。
- テープカウンター
- 停止ボタンを押すと一時停止も解除される、ストップポーズリリース機能。解除を忘れて録音チャンスを逃してしまう失敗を減らします。

各部のなまえ



- 1 マイク (プラグインパワー) ジャック*1
- 2 イヤホンジャック
- 3 録音ランプ
- 4 VORスイッチ
- 5 ファーストプレイバックスイッチ
- 6 DC IN 3Vジャック
- 7 テープカウンター
- 8 電池、♪ (電池交換) ランプ
- 9 キューマーカーボタン
- 10 スピーカー
- 11 音量 ◀つまみ*2
- 12 マイク
- 13 ● (録音) ボタン
- 14 ◀一時停止スイッチ

- 15 早送り／キュー・巻戻し／レビューつまみ
- 16 ◀▶ (再生) ボタン*1
- 17 ▶▶ (カセット取り出し／停止) ボタン
- 18 テープスピード切り換えスイッチ*3
- 19 反転 ▶▶ スイッチ
- 20 うら面・おもて面表示

*1 凸点 (突起) がついています。操作の目印としてお使いください。

*2 音量「大」の方向に凸点 (突起) がついています。操作の目印としてお使いください。

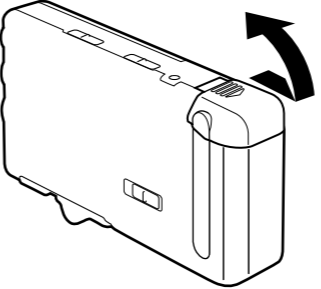
*3 テープ速度2.4cm側に凸点 (突起) がついています。操作の目印としてお使いください。

準備する

ここでは乾電池での使いかたを説明します。コンセントでの使いかたは、「電源について」(裏面) をご覧ください。

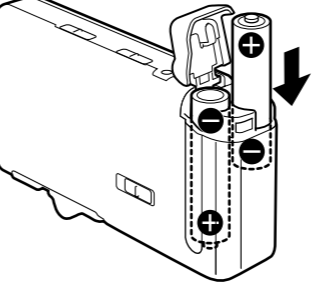
1 乾電池を入れる

- ① 押しながら矢印の方向へずらし、持ち上げる。



- ② 単4形乾電池2本を入れる。

図のように乾電池の⊕⊖を確認して入れてください。

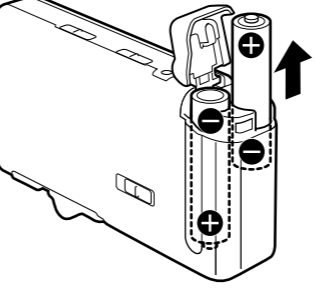


乾電池は別売りのソニーアルカリ乾電池をお使いください。

ご注意

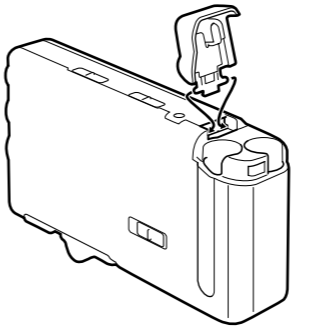
新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。

乾電池を取り出すときは



電池入れのふたがはずれたときは

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は図のように取り付けてください。



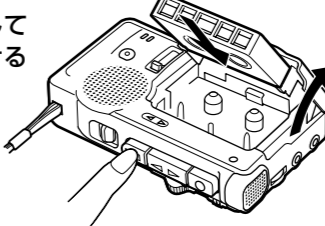
録音する (両面録音)

内蔵マイクですぐに録音できます。片面の録音が終わると自動的に裏面も録音します。片面のみ録音する場合は、「録音する面を選ぶ」(裏面) をご覧ください。

1 カセットを入れる

両面のツメが折れていないことを確認してください。折れている場合は、「大切な録音を守るには」(裏面) をご覧ください。

- ① ▶▶ を押してふたを開ける

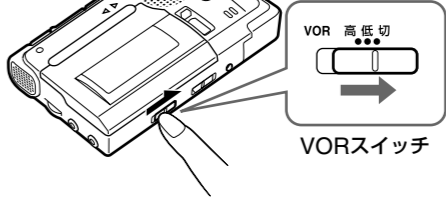


- ② 録音を始める面をふた側にしてカセットを入れる

- ③ ふたを閉める

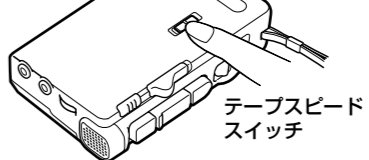
2 VOR (自動音声録音スタート) スイッチを「切」にする

ここでは通常の録音のしかたを説明します。VORスイッチを「切」にしておいてください。VOR機能を使った録音については「録音の便利な機能を使う」(裏面) をご覧ください。



3 テープ速度を選ぶ

2.4cmまたは1.2cmにします。詳しくは「テープ速度を切り換える」(裏面) をご覧ください。



4 録音する

おもて面から録音が始まり、うら面も続けて録音します (オートリバース)。うら面が終わると自動的に止まります。



- ボタンを押す
- ◀▶ ボタンが同時に押され、録音が始まります。

操作	押すボタン、すらすつまみ
録音を止める	▶▶
一時停止する	◀一時停止を矢印の方向にすらす。 一時停止を解除するには、◀一時停止を元に戻す
カセットを取り出す	▶▶

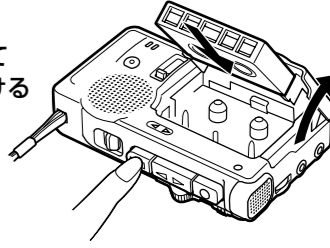
停止中にふたを開けるとテープ走行方向は自動的におもて面になります。一度ふたを開けてから再び操作すると必ずおもて面を録音します。

テープを聞く

内蔵スピーカーから音が聞こえます。

1 カセットを入れる

- ① ▶▶ 押してふたを開ける

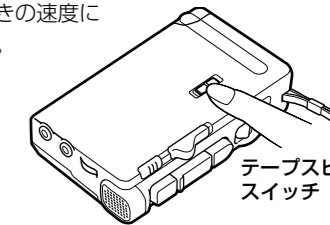


- ② 再生を始める面をふた側にしてカセットを入れる

- ③ ふたを閉める

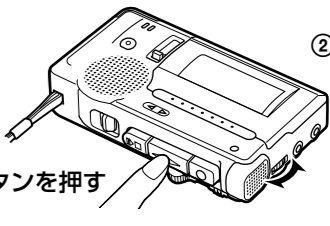
2 テープ速度を選ぶ

録音したときの速度に合わせてます。



3 再生する

おもて面から再生が始まり、うら面も続けて再生します (オートリバース)。うら面が終わると自動的に止まります。



- ① ◀▶ ボタンを押す
- ② 音量 ◀つまみで音量を調節する

操作	押すボタン、すらすつまみ
テープを止める	▶▶
一時停止する	◀一時停止スイッチを矢印の方向にすらす。 一時停止を解除するには、◀一時停止を元に戻す。
早送りする*	停止中に早送り／キュー・巻戻し／レビューつまみを早送り／キューの方向にすらす。
巻き戻す*	停止中に早送り／キュー・巻戻し／レビューつまみを巻戻し／レビューの方向にすらす。
音を聞きながら早送りする (キュー)	再生中に早送り／キュー・巻戻し／レビューつまみを早送り／キューの方向にすらす (指を離すとそこから再生する)。
音を聞きながら巻き戻す (レビュー)	再生中に早送り／キュー・巻戻し／レビューつまみを巻戻し／レビューの方向にすらす (指を離すとそこから再生する)。
再生面を変える	反転 ◀▶
速聞きする (ファーストプレイバック)	ファーストプレイバックスイッチを矢印の方向にすらす。

* 早送り、巻き戻しをしてテープが巻き取られたあと、そのままにしておくと電池が急激に消耗するので必ず▶▶ボタンを押してください。

別売りのヘッドホンをイヤホンジャックに差すと、両耳から聞こえます (ただし、音声はモノラルです)。

ご注意

再生中に早送り (キュー)・巻き戻し (レビュー) をしてテープの端まで巻き取られたとき、指を離しても早送り／キュー・巻戻し／レビューつまみが中央に戻らないことがあります。このような場合は、つまみを中央に戻すと再生が始まります。

